

# 手をたずさえて

“富中PRIDE”～自信と誇り～

- 自ら学ぶ生徒
- 正しく行動する生徒
- 健康でたくましい生徒



平成30年10月11日(木)発行  
【発行責任者】郡山市立富田中学校長 熊坂 洋

## “学級力”を高めていこう！ 後期学級役員任命

10月9日(火)には、生徒会役員(学校だよりNo.26で紹介)と後期学級役員(学級委員長、副委員長、書記)の任命が行われました。生徒会役員7名に続き、66名の学級役員が任命されました。1年は菅野那樹君、2年は舟見咲樹さん、3年は佐久間美瑠さんが代表となり、壇上で任命状を受け取りました。生徒会役員も含め、全員が呼名されましたが、さすが学校のリーダー達です。みんな自信に満ち溢れたすばらしい返事でした。



生徒会役員任命



後期学級役員任命

さて、社会の中の基礎集団は家族であるように、学校の基礎集団は「学級」です。学校生活の大半は、「学級」の中で営まれています。学級担任の先生の思いや願いを受け、どんな学級集団になっているのか。例えば、授業を参観すると、その学級の雰囲気がよく分かります。互いを認め合い、温かい雰囲気の中で学び合う姿があったり、教室にゴミ一つ落ちていないこと、きれいに整理整頓されていたりする学級、掲示物が工夫されており整っている学級、きっとこの学級には良きリーダーがいたり、温かい心の持ち主がたくさんいたりするのだろうと思います。また、給食の準備が早い学級、無言で一人一人が一生懸命に掃除に取り組んでいる学級、学校行事で団結力を見せてくれる学級、そして何よりも「やる時は手を抜かずしっかりとやる(できる)学級」、そんな集団としての規律ある学級が『〇年〇組PRIDE』となり、そんな学級が一つでも多くなれば、理想とする『富中PRIDE』に近づいていくのではないかと思います。

その意味でも、今回任命された学級役員の生徒のみんなの力がとても重要になります。学級がまとまらず、うまくいかない時もたくさんあることでしょう。でもその困難をどう乗り越えていくのか、そこがリーダーの力の見せ所です。間近に迫った榎祭、その中心となる行事である合唱コンクールは、その学級の普段の姿を見ることが出来る絶好の機会だと思っています。歌の上手下手ではなく、合唱を通してどんな学級の姿が表現されるのか、どんな学級力を見せてくれるのかを楽しみにしています。学級委員長を代表して、3年6組の橋本拓実君に抱負を書いてもらいました。

### こんな学級をつくりたい！

自分は後期の学級委員長となり、4つの抱負があります。まず1つ目は、学級委員長としてどれだけクラスをまとめることができるかです。自分は前に一度学級委員長をしたことがありましたが、クラスをまとめることができず、話し合いは毎回時間がかかりました。その際に学んだ反省点や経験をうまく生かしクラスをまとめようと思います。2つ目は、榎祭の合唱コンクールで賞をとることです。これは自分だけでなく、クラス全員の抱負です。毎日全員が賞をとることを目標として練習に取り組んでいます。自分達は昨年悔しい気持ちのまま榎祭を終えました。今年は全員が喜びあいながら榎祭を終えたいと思います。3つ目は、クラス全員が志望校に合格することです。クラス全員が3年生としての自覚を持って全力で勉強しています。クラス全員が自分の志望校に合格できるように、委員長として何が出来るかを自分で考え、クラスのために行動しようと思います。自分の志望校に合格するためにしてきた勉強の努力と先生方の指導を生かすことができる生徒が出るクラスをつくりたいと思います。最後の4つ目は、クラス全員が立派な姿で卒業することです。この抱負を達成するためには、自分が学級委員長としての仕事を全うすることだと思います。卒業式の際に、保護者の方々に中学校生活を送ったことにより、自分がどのように成長できたかを示したいと思います。そしてクラス全員が別れを惜しみながら、これからの人生に前向きな姿勢で卒業していきたいです。自分は、仲間思いのクラスをつくり、この4つの抱負を実現することにより、自分が学級委員長としての達成感を得たいと思います。(3-6 橋本拓実)

人を動かすことのできる人は、他人の気持ちになれる人である。その代わり、他人の気持ちになれる人というのは自分が悩む。自分が悩んだことのない人は、まず人を動かすことはできない。

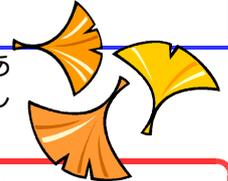
(日本を代表する実業家で本田技研工業の創始者である本田宗一郎氏の言葉です。)

# 新たな生徒会専門委員長にも期待します！

生徒会役員、学級役員の任命に伴い、生徒会専門委員会においても2年生から新たな委員長が選ばれました。生徒会活動は中学校生活においてとても重要な役割を果たしています。日常的な活動はもちろん、支援学校との交流や地域ふれあい活動など、富中の伝統的な活動を継承している委員会もあります。前と同じ活動をただ繰り返すのではなく、そこに「+α」の工夫を加えてほしいと思います。ここにあげた11名のリーダー達にも大いに期待しています。

## 生徒会専門委員長

生活：水口 颯太	学習：岡田 彩音	保健：大友 颯空
美化：大浜 珠結	緑化：佐久間あかり	福祉：大橋 七海
図書：長田 麻由	広報：大内 怜奈	体育：堀越 悠輔
放送：渡部陽夏乃	給食：大友 駿	



## かがやくこと、いくつか...

新人大会の県大会・県中地区大会、市民体育祭、美術や読書感想文等での入賞者たちです。

### 第27回県中地区中学校新人ソフトテニス大会 10/7

女子団体の部 **第3位** 鈴木ひかり、栗城叶望、熊田あおい、上野菜々瀬  
青山梨聖、相良優結、瀧澤帆花、林 那夕

### 「ソフトテニスの日」記念大会「もうひとつの新人大会」 10/8

男子の部 **第1位** 佐藤 唯・丸野和士、**第3位** 瀬野拓夢・菅野悠翔  
**第5位** 星 海翔・遠藤優斗、江口来偉・角田 歩  
女子の部 **第5位** 林 那夕・鈴木愛菜、佐藤結彩・山本百華



### 福島県中学校新人陸上競技大会 10/7

中学1年男子1500m **第2位** 増子風希 4' 28" 97、中学1年男子100m **第7位** 遠藤漣央 12" 73  
中学共通男子200m **第2位** 根本寛大 24" 00、中学2年男子100m **第6位** 根本寛大 11" 64  
中学共通男子砲丸投 **第5位** 齋藤 蒼 9m80  
中学共通男子4×100mR **第8位** 47" 86 御代田友仁、風岡 駿、根本寛大、遠藤漣央  
◎ 男子総合 **第5位** 24点  
中学2年女子100m **第7位** 高橋優佳 13" 29、中学共通女子200m **第6位** 藤田奈々花 28" 24  
中学共通女子200m **第7位** 高橋優佳 28" 89、中学共通女子走高跳 **第4位** 大橋七海 1m45  
中学共通混成競技 **第7位** 伊藤 杏 1129点  
中学共通4×100mR **第6位** 52" 77 高橋彩葉、高橋優佳、藤田奈々花、伊藤 杏



### 第56回郡山市民体育祭 陸上競技 10/8

中学男子100m **第3位** 根本寛大 12" 24  
中学男子砲丸投 **第1位** 齋藤 蒼 9m63、**第2位** 吉田喜一郎 9m13、**第3位** 海藤優心 7m88  
中学共通1000mR **第2位** 2' 13" 28 遠藤漣央、根本寛大、吉田喜一郎、飯 亨介  
中学女子走幅跳 **第3位** 齋藤結衣 4m19  
中学共通1000mR **第1位** 2' 30" 26 加藤杏実、藤田奈々花、高橋優佳、橋本暖亜



### ふくしまデザインコンテスト2018 9/21 4コマまんが **銀賞** 渡部陽夏乃

### 第64回青少年読書感想文郡山市コンクール 9/21

**準特選** (1名) 渡部 翔 「君たちはどう生きるか」を読んで  
**入選** (5名) 狗飼 康生 「君たちはどう生きるか」を読んで  
菅野 明里 一〇五度の関係  
舟見 咲樹 檸檬  
渡部陽夏乃 「一〇五度」を読んで  
大越はるか 「ぼくが宇宙人をさがす理由」を読んで



### 第56回郡山市民体育祭 卓球競技 10/9

中学2年女子Aシングルス **第3位** 佐久間あかり  
中学1年女子Bシングルス **第2位** 菅野 明里



第8回受賞報告会での呼名後の「返事」、とてもすばらしかったです。受賞報告会での呼名は名誉なことです。これからも胸を張って大きな返事を気持ちよくしていこう！